

げんでんふれあいギャラリー展示

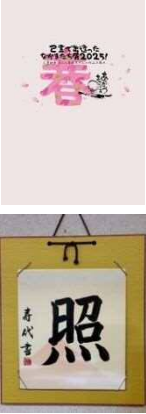
◆己書で出逢ったなかまたち展 2025！

2月11日（火・祝）～2月16日（日）（最終日は15:00まで）

嶺南地域で活躍する己書師範（7名）とその道場生の皆さまで構成された、己書で出逢ったなかまたち（代表：江草 真理 様）の作品展です。「集う」をテーマにした作品を、300点展示予定です。

◆日本習字寿教室作品展 2月18日（火）～2月23日（日）（最終日は16:00まで）

小学1年生から70代の方まで在籍する日本習字寿教室（代表：矢田 寿代 様）の約50名の皆さまによる作品展です。かきぞめ競書大会に出品した画仙紙を中心に、150点展示予定です。



◀げんでんふれあいギャラリーのホームページはこちら

お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 9:30～16:30 休館日 12月29日～1月3日



イベントブース出展のお知らせ

2月イベント出展情報 お誘いあわせのうえ、是非お越しください。

日時/イベント名	会場	内容
2月23日(日)10:00～15:00 2025 さいばすはるまつり	美浜町エネルギー環境教育体験館 「さいばす」 三方郡美浜町丹生 62-1	【げんでん体験コーナー】 ・クリアランスベンチ展示・放射線測定体験 ・イライラ棒！電車ドキドキ運転ゲーム！ ・ドローンシミュレータと重機模型ロボット操作体験

～当社施設をご見学しませんか～

当社は、広く原子力発電についてご理解を深め、関心を寄せていただくために、当社施設の見学会を行っております。交通手段がない20名以上の団体さまへは、必要に応じてバスの手配とバス代を補助いたします。また、ご希望に合わせて、日帰りで他施設等への立ち寄りが可能です。（見学プラン（例）参照）

注）バス代補助額には限度があります。補助額を超えるバス代やお客様のご都合によるキャンセル料は、お客様負担になりますので、予めご了承ください。また、申込みの受付開始は、見学希望日の3ヶ月前からとなります。詳しくは、敦賀原子力館までお問い合わせください。

●実施期間（右記を除く期間）・火曜日（祝日の場合は翌平日）・年末年始（12月29日～1月3日）

3,4号機建設予定地、敦賀総合研修センター、美浜原子力緊急事態支援センターについては、土日、祝日の見学はできません。また、平日についても工事や訓練、研修の状況等により見学が出来ない日がありますので、申込時にお問合せください。

●見学できる当社施設

「敦賀原子力館」、「敦賀発電所構内外周」、「敦賀発電所3,4号機建設予定地」、「敦賀総合研修センター」、「美浜原子力緊急事態支援センター」※

※美浜原子力緊急事態支援センターは、見学人数に制限（10名/回）がありますので、複数回に分けて見学いただく場合があります。

見学プラン（例）

出発地（指定していただいた場所へ送迎いたします）

当社施設

ご希望の施設

敦賀原子力館
など

●自然、景勝地 ●文化施設 ●温泉
●レジャー施設 ●ショッピング施設
●エルガイアおおいなどの嶺南地域
エネルギー体験施設など

お問合せ

敦賀原子力館

敦賀市明神町1番地（敦賀半島の先端部）

フリーダイヤル：0120-44-9006

電話番号：0770-26-9006

開館時間：9:00～16:30

休館日：毎週火曜日（祝日の場合は翌平日）
年末年始（12月29日～1月3日）

げんでん いんふおめーしょん 2月号

2025年2月3日

No.246

1. 敦賀発電所の状況（2025年2月3日現在）

プラント（炉型）	状況
1号機（沸騰水型） 	●2017年4月19日～ 廃止措置中 （廃止措置期間：24年） ○2015年4月 営業運転終了 ○第6回定期事業者検査中 （変更前）2024年3月27日～2025年3月上旬予定 （変更後） 同上 ～2025年5月中旬予定 ○建屋内廃棄物移送ルート等確保に伴う機器解体工事（2024年10月1日～） 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機（加圧水型） 	電気出力 116.0万kW、1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量 1923.0億kWh ●2011年8月29日～第18回定期検査中 ＝敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性審査について＝ 2023年8月31日、敦賀発電所2号機のK断層の活動性及び連続性に限定した設置変更許可申請の補正書を原子力規制委員会に提出後、8回の審査会合、2回の現地調査などで審査を進めていただきました。 2024年11月13日、原子力規制委員会が敦賀発電所2号機の敷地内のD-1トレンチ内に認められるK断層の活動性及び連続性について新規制基準に適合していると認められないことから、敦賀発電所2号機の設置変更許可申請に対して、許可をしないことを決定したことは、大変残念であります。 当社としましては、敦賀発電所2号機の設置変更許可の再申請、稼働に向けて取り組んでまいります。申請に必要な追加調査の内容について、社外の専門家の意見も踏まえながら具体化してまいります。 当社の取り組み状況等につきましては、立地自治体をはじめ、地域の皆さまへの情報発信に引き続き努めてまいります。 （2024年11月13日 当社ホームページでお知らせ済み）

2. 敦賀発電所3,4号機準備工事の状況（2025年2月3日現在）

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。



建設予定地の状況（2025年1月24日撮影）

3. トピックス

敦賀発電所新年安全祈願祭を実施

1月7日、敦賀市常宮神社において、敦賀発電所安全衛生推進協議会主催による新年安全祈願祭が行われました。安全祈願祭には、敦賀発電所安全衛生推進協議会会長他、協力会社の各所長が参加し、今年1年の敦賀発電所の安全を祈願しました。

寺谷会長からは、「地元地域の皆さまから信頼される安心安全の発電所を目指し、今年も安全最優先の発電所運営を実施していきたい。」等の挨拶がありました。

当社は、今後も敦賀発電所の更なる安全性と信頼性向上に全力で取り組んでまいります。



常宮神社での安全祈願祭の様子



敦賀発電所安全衛生推進協議会会長からの挨拶の様子

4. コミュニケーション活動

「第50回 福井県越前海岸 水仙まつり」に出展

2024年12月14日から2025年1月20日までの期間、「第50回 福井県越前海岸 水仙まつり」（越前海岸観光協会連合会主催）が開催されました。

当社は、12月15日の「荒波フェスタ」（会場：河野シーサイドパーク）および1月11日の「水仙・カニフェア」（会場：道の駅「越前」駐車場）ならびに1月19日「こしの水仙まつり」（越前水仙の里公園）にブースを出展しました。ブースでは、来場の思い出となるよう写真を撮ってキーホルダーにしてお渡ししました。お立ち寄りいただいたご家族連れやご友人同士の方々からは、「良い記念になった」と喜んでいただきました。

また、げんでん LINE 公式アカウントへのお友達登録のご協力をお願いしました。げんでん LINE では、当社のイベント情報などもご覧いただけます。

当社は、今後も地域の行事に協力し、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めてまいります。

【荒波フェスタ】



写真撮影の様子

【水仙・カニフェア】



インスタ映えコーナーの様子

【こしの水仙まつり】



ブース前の様子



げんでん LINE 公式アカウントへのお友達登録をしている様子

お友達登録(無料)
はこちらから↓



げんでん LINE では、福井地区での当社イベント情報や敦賀発電所情報などを発信しています。

お友達登録の皆さまのお楽しみとして、スタンプカード(ショッピングカード)があります。地域での当社イベントブースへの来場の他、敦賀原子力館、ふれあいギャラリー来場時に1ポイントを付与させていただきます。15ポイントでゴール到達となります。ゴール達成の方に特典を贈呈いたします。

5. 次世代層への教育支援活動

松原小学校 6年生へ出前授業を実施

「出前授業」は、次世代の皆さまに科学やエネルギーに興味を持ってもらうため、福井県内の学校に出向いて理科の授業をお手伝いする活動です。

1月23日、敦賀市立松原小学校6年生の皆さまに敦賀原子力館へ足を運んでいただき、電気やエネルギーのベストミックスの大切さなどを学んでいただきました。

その後、原子力館内の展示施設へ場所を移し、放射線コーナーで身の回り物での放射線測定や、手回し発電機を回して新幹線を走らせるなど、楽しく体験しながら知識を深めていただきました。児童からは「電気を楽しく勉強することができた」と感想をいただきました。

当社は、これからも次世代の科学・エネルギー教育について、支援を行ってまいります。



敦賀原子力館での授業の様子



身の回りの物での放射線測定体験の様子



新幹線レースコーナーの様子

6. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



◀敦賀総合研修センターのホームページはこちら

2024年度の公開研修のお申込み受付は全て終了いたしました。2025年度の公開研修の予定は、2月中旬に当社ホームページでお知らせいたします。<https://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/>

7. 主な報道発表 (2025年1月8日以降)

敦賀発電所1号機 アスファルト固化設備 水噴霧消火ポンプケーシング部のき裂について(原因・対策)

1月8日

▼詳細な内容はこちら



2024年12月2日にお知らせ済みの標記件名について、き裂が発生したケーシング部の断面を調査した結果、ケーシング部が内面から破損した痕跡を確認しました。

当該ポンプ設置時の系統構成について確認した結果、消火設備の点検（放水試験の終了）に伴い一斉開放弁※1を閉操作した際に、水撃※2が発生する系統構成であり、この水撃を考慮した耐圧設計としていました。その後、2013年に当該ポンプ上流に消火系ポンプ等を追設したことに伴い、この消火系ポンプにより当該ポンプに過大な圧力がかかることを防ぐために圧力調整弁を設置しました。今回の事象を踏まえ当該系統の構成を再検討した結果、一斉開放弁の閉操作により水流が停止すると、ケーシング部へ消火系ポンプの圧力が減圧されずにかかる系統構成となっていたことを確認しました。

以上のことから、破損に至った原因は、一斉開放弁の閉操作により発生した水撃および消火系ポンプの圧力が重ね合わさり、瞬間的に過大な圧力が当該ポンプのケーシング部にかかったためと推定しました。

対策として、当該ポンプおよび圧力調整弁を撤去し、上流側にある消火系ポンプの圧力にて水噴霧できるよう系統構成を見直します。

また、今回の事例を、設備更新時の着眼点として社内規程および教育資料に反映します。

※1 火災発生時に複数のスプリンクラーから一斉に水を噴霧するため設置している制御弁（当該ポンプ下流側に設置）。

※2 配管内を流れる水の速度が急激に変化することで発生する、大きな衝撃と高水圧の現象。

1月31日

▼詳細な内容はこちら



敦賀発電所 原子力事業者防災業務計画の修正について

2024年11月8日にお知らせ済みの標記件名について、その後の関係自治体との協議を踏まえて原子力事業者防災業務計画を修正し、本日、内閣総理大臣及び原子力規制委員会に届け出ました。

当社といたしましては、今後とも、敦賀発電所の原子力防災対策に万全を期してまいります。